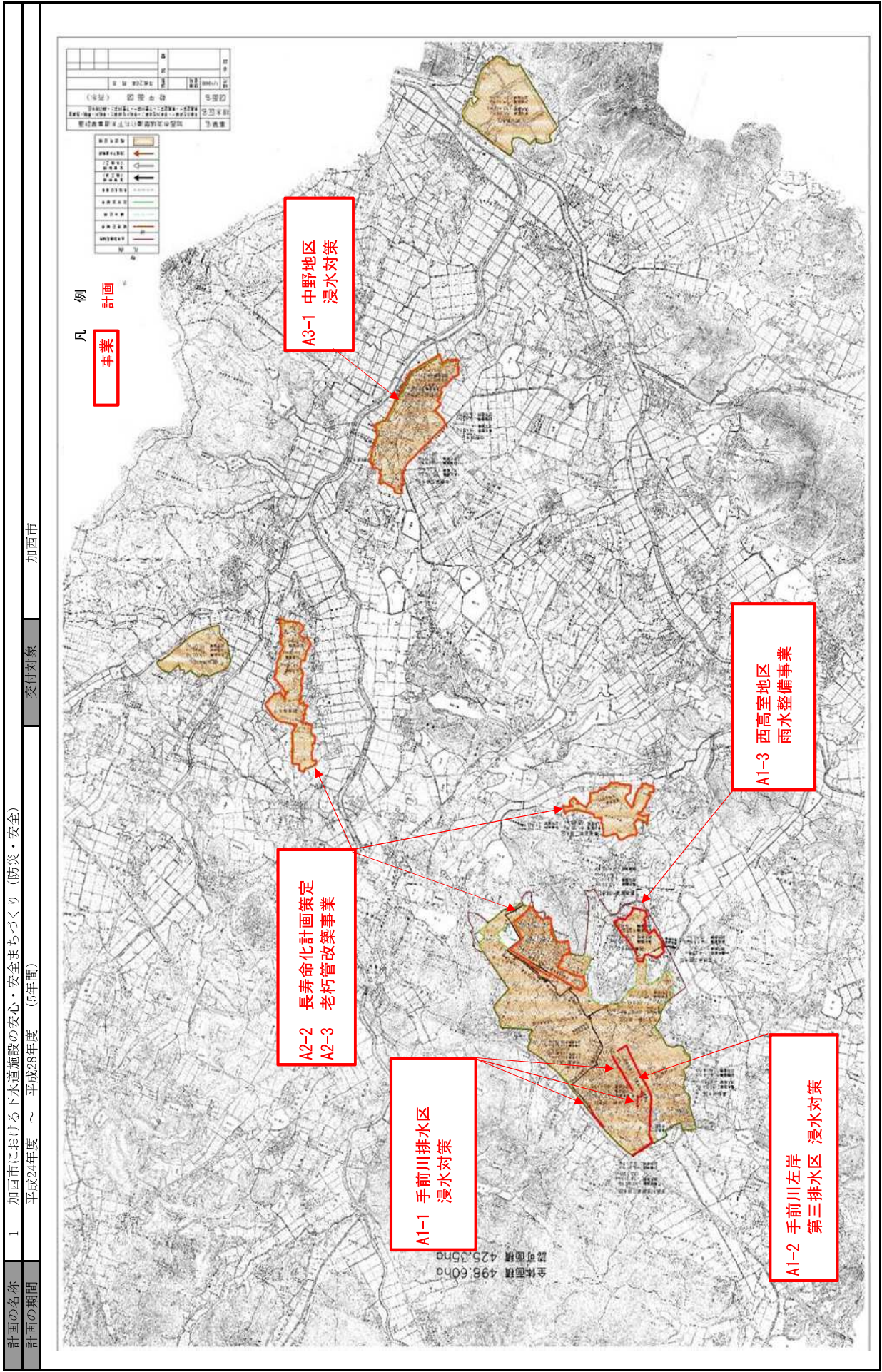


防災・安全整備計画

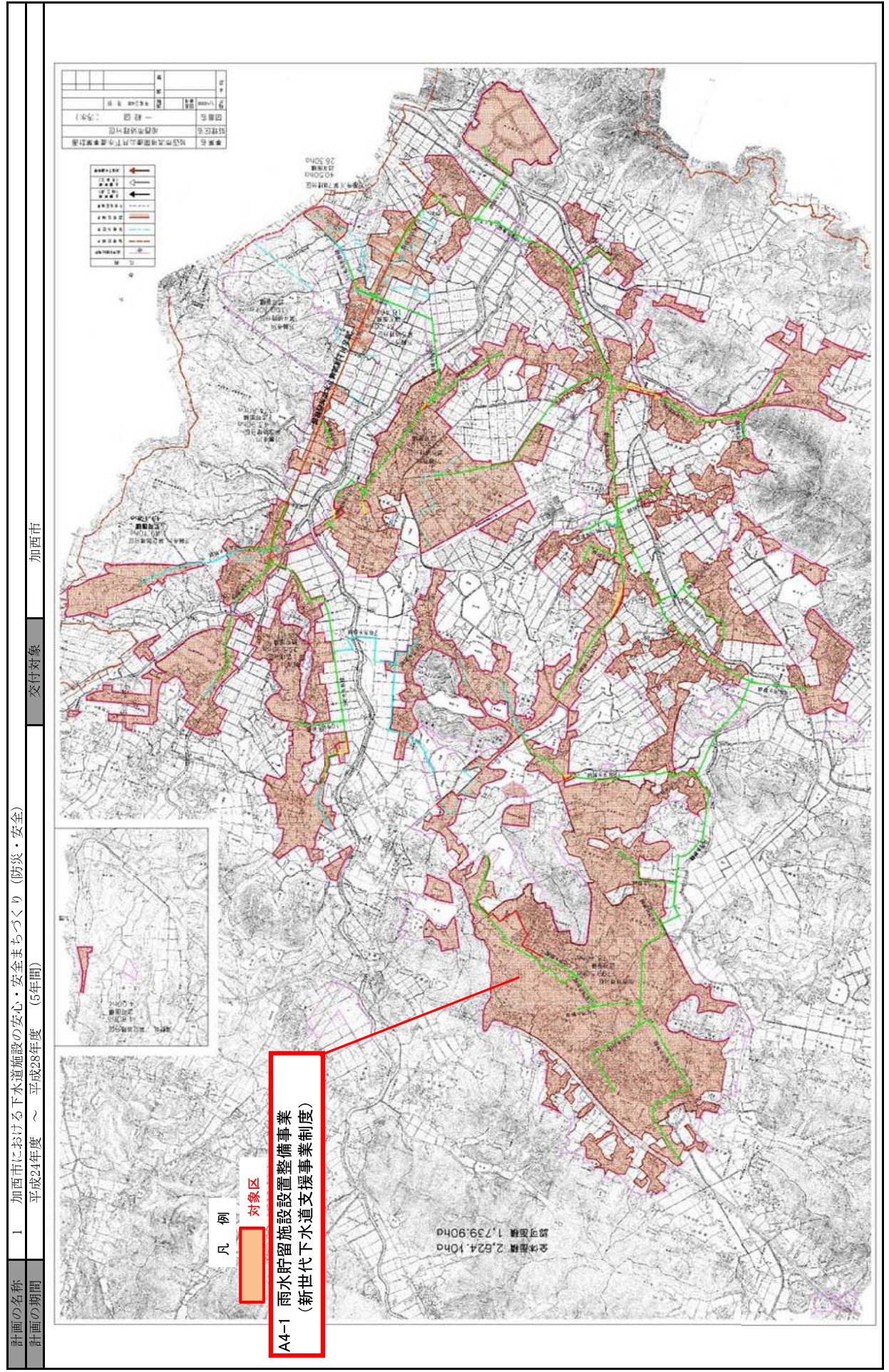
平成26 年6月23日

計画の名称		加西市における下水道施設の安心・安全まちづくり（防災・安全）												
計画の期間		平成24年度 ～ 平成28年度（5年間）												
計画の目標		交付対象 加西市												
下水道施設建設により、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、さらに浸水被害を解消し水害に強いまちづくりをすることを目指すものである。														
計画の成果目標（定量的指標）														
・ 西高室区画整理区域の下水道施設（雨水）を100%整備する。														
・ 浸水被害が発生している地区の雨水管渠整備を行ない、7年確率降雨に対する施設整備を 68 % とする。														
・ 公共下水道のうち、改善が必要になっている加西ハイツの管渠の更新を、緊急性のある箇所を優先的に整備する。（緊急度の高い所は70%と想定）														
定量的指標の定義及び算定式														
定量的指標の現況値及び目標値		当初現況値		中間目標値		最終目標値		備考						
		(H24当初)		(H26末)		(H28末)								
		0%		35%		100%								
		62%		63%		68%								
区画整理事業地内の下水道施設（雨水）をH28年度で100%完成させる。延長比率（平成26～28年に均等整備）		0%		35%		100%								
都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。		62%		63%		68%								
下水道による都市浸水達成率（%） ＝（概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積(ha)） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積(ha)）		0%		35%		70%								
公共下水道のうち、事業期間内において改築すべき老朽管の改築達成度を示すもの。		0%		35%		70%								
老朽管改築達成度（%） ＝（目標年次における改築済み老朽管延長 km） / （H24～28年度に改築すべき老朽管延長 km）*100（%）		0%		35%		70%		効果促進事業費の割合 C / （A + B + C）						
全体事業費		合計 （A + B + C）		1835.6 百万円		A 1835.6 百万円		B 0 百万円		C 0 百万円				
0 %														
交付対象事業														
A 公共下水道事業														
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H24 H25 H26 H27 H28	全体事業費 （百万円）	備考	
A1-1	下水道	一般	加西市	直接	-	雨水	新設	手前川排水区浸水対策	□500×800～□1400×1000 L=960m	加西市		233.6		
A1-2	下水道	一般	加西市	直接	-	雨水	新設	手前川左岸第三排水区浸水対策	□1200×1000～□2200×1500 L=1146m（1号雨水幹線）	加西市		289.8		
A1-3	下水道	一般	加西市	直接	-	雨水	新設	西高室地区雨水整備事業	雨水□500×600～□1400×1400 L=705m（区画整理地）	加西市		300.0		
A2-2	下水道	一般	加西市	直接	-	汚水	改築	長寿命化計画策定	長寿命化計画策定（管渠）	加西市		10.0	長寿命化	
A2-3	下水道	一般	加西市	直接	-	汚水	改築	老朽管改築事業	◎250HP L=6000m（老朽管・人孔等の改築・更生）	加西市		415.0	長寿命化	
A3-1	下水道	一般	加西市	直接	-	雨水	新設	中野地区浸水対策	雨水□300×300～□1400×1400 L=5,142m（中野地区）	加西市		580.0		
A4-1	下水道	一般	加西市	間接	個人	雨水	新設	雨水貯留施設設置整備事業	雨水貯留施設の設置助成	加西市		7.2	新世代	
小計（下水道事業）												1,835.6		
B 関連社会資本整備事業														
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名		事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H24 H25 H26 H27 H28	全体事業費 （百万円）	備考	
合計														
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考	

(図面) 水の安全・安心基盤整備



(図面) 水の安全・安心基盤整備



防災・安全交付金チェックシート

(水の安全・安心基盤整備(下水道関係))

計画の名称:加西市における下水道施設の安心・安全まちづくり(防災・安全) 事業主体名:加西市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)上位計画(総合計画、生活排水処理計画、都市計画等)との整合性が確保されている。	○
2)下水道の諸計画(合流式下水道緊急改善計画等)との整合性が確保されている。	○
3)関連する諸計画(河川整備計画等)と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
2)必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 整備計画の効果及び効率性	
③目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
⑤目標と事業内容の整合性	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
2)目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
⑥事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
⑧地元の機運	
1)事業実施に向けた機運がある。	○
2)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○